

## 環境・生態系保全活動支援事業の概要

藻場・浅場等は、「魚が卵を産む場所を提供する」「小さな生き物をまもる」といった水産資源の保護・培養や水質浄化等の公益的かつ多様な機能を持っていますが 近年、その規模の減少や機能の低下が進行しています。

新ひだか町では、漁業者自らが保全活動組織を立ち上げ、機能の低下が見られるコンブ等の海藻が生育している「藻場」やホッキガイが生息している「浅場」を守り、これら機能の維持回復を目的とした保全活動を行っています。

### 【藻場の保全】

保全内容 ~ コンブ漁場の雑海藻駆除・モニタリング外

活動団体 ~ 三石鳧舞昆布組合、春立海藻組合、東静内海藻組合、入船海藻組合

< 藻場の保全活動の様子 >



雑海藻を人力等で駆除して、コンブ漁場を拡大するとともにコンブの生育を助長させることで生態系を保全します。

## 【浅場の保全】

保全内容 ~ ホッキガイ漁場の耕うん・モニタリング外

活動団体 ~ 東静内ホッキ部会、入船ホッキ部会

< 藻場の保全活動の様子 >



< モニタリングの様子 >



荒廃したホッキガイの漁場を耕うんして生育に適した底質にすることで、ホッキガイを増やし環境（水質浄化機能）を保全します。